

自治センターだより
やまはし
6月号

編集と発行 山橋自治センター
発行責任者 十文字 秀 男
発行日 平成27年6月1日
電話 0247-26-1065
FAX 0247-26-3109



第46回山橋地区スポーツ大会実行委員会開催

5月15日自治センターで6月14日に行われるスポーツ大会の実行委員会が開催された。

今年も例年通り、旧南山形小学校グラウンド・校庭・体育館で行われる。健康増進と交流のため、数多くの地区民の参加をと

役員の方々

呼びかけている。組合せ抽選会は、6月5日実行委員と各チーム代表により行われる。主な大会役員は次のとおり。実行委員長下条武雄、副委員長生田目勝昭、矢内常男、添田勝美、矢内千尋、小木義成。選手の健闘を祈ります。

企画推進員研修旅行へ

企画推進員（代表矢内千尋）は平成26年度の行事として、13人の参加で群馬県富岡市の富岡製糸場への研修旅行をおこなった。

「富岡製糸場と絹産業遺産群」は平成26年に世界遺産として登録されました。19世紀後半から20世紀の日本の養蚕・製糸の技術、また明治の日本の産業発展に貢献した施設を熱心に見学してきました。



富岡製糸場正面入り口で

旧山形小学校白藤園で藤見会

今年第64回を迎えた藤見会が、山形区（生田目勝昭区長）主催で17日に開催された。旧山形小学校校庭わきにある白藤を観賞しながら俳句づくりを楽しむ恒例の行事である。加納町長を始め来賓の方々と地区民など35名の参加者で晴天の下、初夏の風情を楽しんだ。

その後、会場を山形区集会所に移し懇親会を行った。藤見の宴では、前センター長の田子さんを選者に入選や佳作の発表が行われた。例年ですと小学校の子供たちの俳句も発表されていたが今年は小学校統合のため廃校になった。

今年は小学校の運動会と重なってしまい子供たちの参加はなかったが、来年以降も交流のばとして続けていくとの事。



5月10日、石ころ多は、ジュピランド平田に出張し、山橋地区のピーアール活動をしてきました。

青少年健全育成協議会総会開かれる

山橋地区青少年健全育成協議会の総会が5月13日自治センターで開催された。今年度は小学校の統合により、役員構成、事業内容の変更などの課題があった。事業・決算報告に続き事業計画・予算について審議が行われた。今年度は青少年健全育成標語募集の年に当たっているため、募集要項についての協議が行われた。つづいて役員の変更が行われた。

新役員は下記のとおり。

会長 小木秀治 副会長 添田慎一郎・添田範文 理事木戸正
・十文字正木・矢吹伸一（小学校長）・児玉陽彦（中学校長）・矢内千尋・矢内義将・渡邊實・顧問 生田目勝昭・下条武雄・矢内常男・添田勝美 監事 渡邊實・高橋眞 事務局 十文字秀男・有賀正一



ストライクを狙って えい！

ふれあい広場第4班（班長鈴木誠治）は、13日「ストライク！ ボーリング大会」を開催した。利用者さんは20名でボランティアほか16名、合計36名の参加となった。ボールはバレーのボールでピンはペットボトルです。2組に分かれ、5回ずつ投げて倒れた数の点数を競った。ピンは、始めは底のみに水を少々入れて行ったが中々倒れなかったが、後半は空にして行った所高得点が続出して大いに賑わった。優勝は添田ハルさん、第2位川島恵さん、第3位大平シゲさんでした。食事は旬の筍御飯と山菜のおかずなどでした。来月は「音楽をたのしもう」です。お楽しみに。



ピンにむかって投球

健寿大学開講式及び第1回行事が開催

健寿大学（矢内鷹嗣委員長）は5月21日開講式を行い平成27年度の事業をスタートした。矢内委員長の挨拶のあと、今年度の事業の説明が行われた。その後第1回の行事である交通安全かるたを用いて、山橋駐在所の高橋さんの指導のもと、交通安全について学んだ。かるたには、48種の交通安全の標語が盛り込まれており、大変参考になった。今後はグランドゴルフ、移動研修、スポーツ民謡などの行事を予定しており、会員の大勢の参加を呼び掛けている。行事は原則として第3木曜日となっている。



交通安全かるたとり

6月の主な予定

日	曜	行事予定	備考	日	曜	行事予定	備考
5	金	豊遊塾開講式移動研修	鹿沼	17	水	ふれあい広場	自治センター
5	金	スポーツ大会組合抽選	自治センター	18	木	健寿大学講座	自治センター
12	金	ふれあい広場事前会議	自治センター	19	金	スポーツ大会反省会	自治センター
14	日	スポーツ大会	旧南小				



第百五十三回 望月俳句会作品抄
平成二十七年四月二十二日
於 山橋自治センター

当季雑詠

花見頃 いつもの友と お湯はいり
老へし身や 朝の目覚めが 早くなり
一面に たゆとう花の 淡き色
あでやかに 子等念仏の 春の舞
老梅や 残りし枝の 紅の濃さ
ときめきの 火種もらいて 花の宴
花爛漫 寄り道しつつ 宿に着く
嶺越えて 桜前線 通り行く
音もなく 天の恵みに 木々芽吹く
すみれ咲く 一株だけが 違う色
風のにり 香を運ぶ ジンチョウゲ
咲き満ちて こぼるる花や 子等の背に
強いて亦 対うパソコン
覚えて亦 生きる卒寿の
記誌一つ 文字光る
一平子

幸恵
よし子
洋子
紀栄
多美
茂登